東京湾海況情報 27-9

東京湾水質調査結果 (平成27年12月)

(平成27年12月16日発行)

千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所 〒 293-0042 富津市小久保3091

TEL 0439-65-3071

E-mail futtsu-sokuho@pref.chiba.lg.jp 千葉県農林水産技術会議

資料 水質調査 12/7: 内湾(ふさなみ)、内房海域(ふさみ丸) 関東・東海海況速報(12/7)、東京湾口海況図(12/7) モニタリングポスト12/7: 国土交通省関東地方整備局、海上保安庁)

【 水温・塩分の状況 】

内湾の表層水温(図1)は君津沖でやや高くなっているものの、おおむね14~15℃台で、ほぼ平年並みでした。塩分は31~32PUS台で、平年よりやや高めになっています。 内房海域の表層水温は16~18℃台で、内湾と同様ほぼ平年並みでした。塩分も33~34PSU台で、ほぼ平年並みになっています。

縦断ラインの水温・塩分の鉛直分布(図3)では、水温、塩分とも内湾中央部の水深20m以深に水温18℃台、塩分34PSU以上の水塊がみられました。

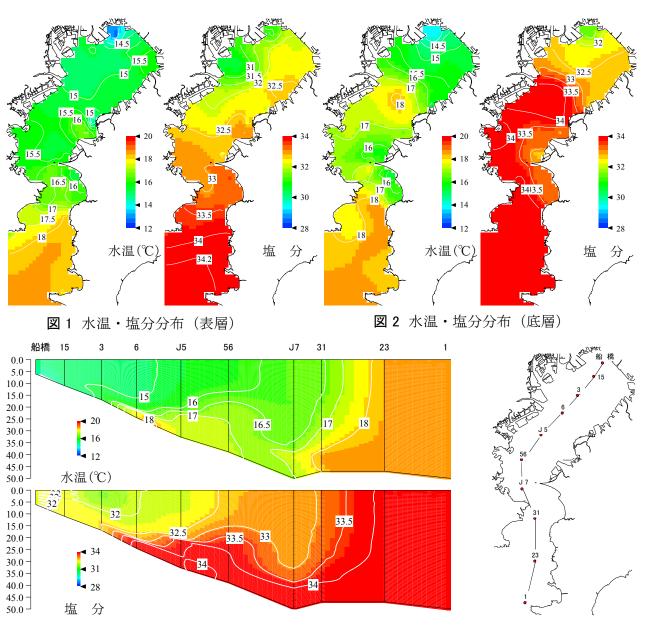


図3 縦断ラインの水温・塩分の鉛直分布(上:水温、下:塩分、右:調査ライン)

【赤潮の状況】

赤潮は全域で発生していませんでした。プランクトンは少なく、渦鞭毛藻のプロロケントルム(Prorocentrum micans)、ケイ藻のタラシオネマ(Thalassionema nitzchioides)がやや多くみられる程度でした。透明度は内湾北部でやや低いところがみられたものの、その他は4m以上あり、水色もほぼ黄緑色でした。

一方、保田から富浦にかけての周辺海域では ケイ藻類がみられる程度でした。

※ 千葉県の赤潮の目安は次のとおりです。

色 :オリーブ〜褐色酸素飽和度 :150%以上透明度 :1.5m以下

pH :8.5以上 クロロフィルa :50μg/L以上

【 貧酸素水塊の状況 】

内湾底層部の溶存酸素量(図5,6)は最 も低いところで4ml/L前後あり、貧酸 素水塊は発生していませんでした。

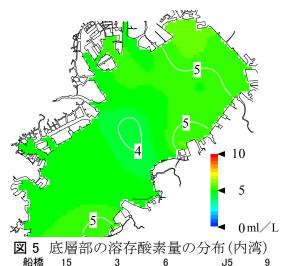


図5 底層部の溶存酸素量の分布(内湾) 船橋 15 3 6 J5 9 0.0 5.0 10.0 15.0 20.0 25.0 30.0

図6 縦断面の溶存酸素量の分布(内湾) ※ 千葉県水産総合センターでは、溶存酸素量2.5ml/L (酸素飽和度50%) 以下を貧酸素水塊としています。

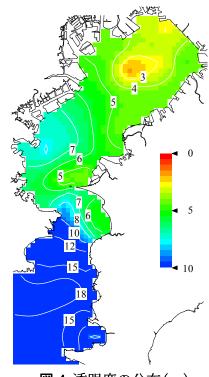


図4 透明度の分布(m)

【 栄養塩の状況 】

湾内の表層栄養塩(図7)は溶存無機態 窒素(DIN))が平年より高めで、リン酸 態リン(PO_4-P)はほぼ平年並みでした。

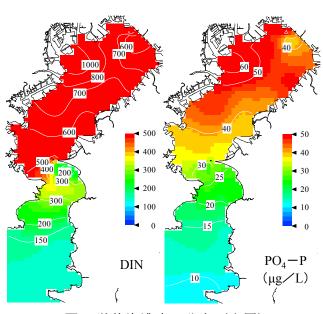


図7 栄養塩濃度の分布 (表層)

【黒潮の状況】

黒潮はB型基調で推移し、その流軸は7日現在御蔵島付近を通過した後、房総半島南東 岸を小さく蛇行しながら北東方向へ流れています(図8)。

> 10 31 12

57 23

溶存無機

態窒素

水質調査点図

クロロ

フィルa

リン酸態

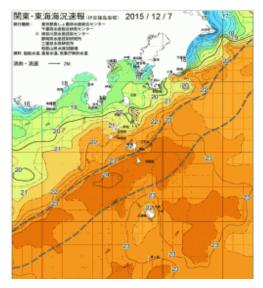


図8 黒潮の動き(平成27年12月7日)

水温

(18. 3) **18**. 3

(18. 6) **18**. **2**

(34.08)

34. 10

(34.18)

34. 07

(34.23)

17.0

10.0

(11.6)

(保田沖)

st. 24

富山沖)

st. 26

(館山湾内)

調査点

表1 主な調査点の水質調査結果 (表層, 溶存酸素量のみ底層)

塩分

透明度

(): 最近10年間の平均値(2003~2012年)

 $(^{\circ}C)$ (m) $(\mu g/L)$ (ml/L) $(\mu g/L)$ $(\mu g/L)$ $(\mu g/L)$ 14.4 31.89 3.0 8. 1 5.4 137 808 51 船橋 (4. 9) **5**. **2** (561)14.8 32, 22 3. 7 8. 1 110 705 47 st. 15 (14.6)(30.98)(4.4)(8.3)(4.6)(105)(531)(44)31.45 14.8 2. 1 8. 1 4. 7 102 840 50 st.3 (14. 7) **14**. 8 (30, 51) **31**, **99** (5. 4) **5**. **2** (8. 3) **8**. 1 (4. 3) **4**. **0** (583) **719** (106)(40)45 84 内 st.6 (30.97)(86)(508)(38)(14.8)(6.3)(8.3)(4.3)15. 5 6. 7 8. 1 4. 5 40 32.43 60 623 湾 st.9 (15, 2) **15**, **4** (6. 7) **4**. **7** (4. 7) 5. 3 (8.3)(64)(411)(34)st.BC 32.44 8. 1 60 603 40 <u>(盤洲Cブィ</u> (16.(5.2)(8.2)(4.6)(81)(453)(38)4. 2 50 st.8 15.5 32. 70 4.8 8. 1 557 38 (盤洲A南) (31.83)(5.6)(8.2)(74)(414)(36)(15.3)(4.4)分 15.3 32.69 4.7 8. 1 5.0 78 543 35 富津 (30)(31.91)(5.1)(8. (4.7)(64)(353)(15.5)8.3 st.2KH 16.4 33.06 7.0 14 354 析 (8. 2) **8**. **2** (32.77)(290)(29)(第2海ほ下 (15.6)(6.7)(50)16.5 33.09 11.0 328 23 6 st.31 (8. 3) **8**. **2** (16.6)(31)中 18. 4 132 34. 16 20.0 14 12 st. 23 (13)(18.5)(34.00)(16.6)(8.2)(93)(12)117 18.4 34. 36 15.0 8. 2 10 st. 1 (10)(18.(15.9)(68)(8.2)(12)房 st. 10 16.6 33. 28 6.0 8. 3 309 22 (36) **5** (22) **22** 海 下洲沖) (16.4)(8.3)(8.3)(217)16. 1 33. 10 6. 0 8. 2 319 st. 12 (16. 3) **18**. **0** (33, 40) **33**, **97** (8. 3) **8**. **2** (<u>17)</u> 13 (湊沖) (6.0)(162)15. 0 148 st. 22

ρН

溶存

酸素量

アンモニ

ア熊窒素

(10)

ND

(7)

ND

(9)

(85)

123

(68)

110

(62)

(10)

11

(9)

10

(8.2)透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達しているこ とを示しています。

(8, 3)

8. 2

(8. 2) **8**. **2**